

「ケイ酸」入りおすすめ土づくり肥料！！

○水稲生育におけるケイ酸の効果

1. 稲体の強化
細胞形成に使われ、稲体を丈夫にします。倒伏軽減、受光態勢がよくなり光合成の効率向上、茎葉が硬くなり病虫害の被害を軽減する、といった効果が期待できます。
2. 根の活力の向上
根量を増加させ、水分・養分吸収を促進させます。その結果、気象変動に強くなります。
3. 収量・品質・食味の向上
1～2の効果により、登熟歩合や整粒歩合がよくなるため、結果として収量や品質、食味などを向上させることが期待できます。

○ケイ酸がなぜ必要なのか

1. 近年は気象変動が激しく、強い稲体作りが求められます。
2. 2016年の県の調査結果によれば、県内の水田は全地域でケイ酸が不足しています。
※特に、多収米は養分吸収量が多いため、より多くのケイ酸が必要です。

➡ ケイ酸入り土づくり肥料をしっかりと散布することが重要！！

おすすめ！「ケイ酸」・「鉄・マンガン」・「微量元素」資材

肥料名	主な保証または含有成分(%)						おすすめポイント
	りん酸	加里	ケイ酸	鉄	マンガン	苦土	
越後の輝き ソイル米スター(新製品)	1.0	7.0	30.0			2.0	ケイ酸が多く、低コストです。
ソイルキーパー-Fe			13.5	19.0		1.5	鉄成分を多く含んでいます。
ソイルSIM	2.0		20.0	8.0	2.0	3.5	鉄・マンガンの補給もできます。

【新製品】越後の輝き ソイル米(マイ)スター のご紹介



<特徴>

1. 省力
 - ・15kg袋で取扱いやすくなっております。
 - ・標準施用量2袋(30kg/10a)で、9kgのケイ酸を補給できます。
2. 低コスト
 - ・1袋あたりのコストが低く、また散布量も少ないため、トータルコストの低減につながります。
3. 高溶出ケイ酸
 - ・高溶出ケイ酸等をバランスよく含み、水稲が効率的に吸収することができます。

→ 上記3つの資材は、ケイ酸以外にも水稲の生育にかかせない成分を含んでおります。詳しくはお近くのJAまでお問い合わせください。

稲ワラのすき込みは秋のうち！

ケイ酸補給のため、稲ワラを田んぼに戻しましょう！

【秋の稲ワラすき込みの利点・ポイント】

1. 稲ワラにはケイ酸が含まれており、十分腐熟すれば「土づくり」効果が期待できます。
2. 秋の収穫後地温ができるだけ高い段階ですき込むことで、稲ワラを十分に腐熟させることができます。
3. すき込む作土深は5～10cm程度の浅うちとし、遅くとも10月中旬までに完了させるようにしましょう。

稲ワラの秋すき込みに

「稲ワラ分解促進資材」の活用もおすすめです！

資材名	規格	形状	10aあたり り施用量	特徴
ワラ分解キング	10kg	顆粒	10kg	2種類の分解菌の力で強力に分解します。
アグリ革命	2kg	細粒	2kg	酵素の働きで分解期間を短縮します。
アグリ革命アクア	100ml 500ml	液体	100ml (希釈して 使用)	酵素の働きで分解期間を短縮します。液体タイプで刈後の雑草防除で使用するラウンドアップマックスロードとも混用してお使いいただけます。

☆稲ワラ促進資材の上手な使い方☆

- ワラに直接かかるように散布してください。
- 雨の日の後など、ワラが湿った状態が効果的です。
- 散布後はできるだけ早く土壌にすき込んでください。

土着微生物を活性化させるため

お礼肥を兼ねた鶏ふんの秋散布もおすすめです！

資材名	規格	形状	10aあたり り施用量	特徴
エコポス442(普通肥料)	15kg	ペレット	4～8袋	鶏ふん堆肥を中心に、様々な有機原料(乾燥菌体、ひまし油粕、米ぬか、皮粉など)が含まれています。
醗酵鶏ふん(特殊肥料)	15kg	粒 細粒 ペレット	7～10袋	窒素、リン酸、加里以外にも有機物を多く含み、土壌の生物性や物理性を改良します。

秋の土づくり、稲ワラすき込みで、 収量・品質の向上を目指しましょう！

(JA全農にいがた 肥料農薬部 肥料農薬推進課)

※ 掲載内容の無断使用・転載を禁じます。